

# 気をつけよう！秋のケモノ被害



## クマから身を守る基本

クマに遭わないために

■秋にクマの餌となる実がなるところには行かない！

ブナやクルミ、クリ、ミズナラの林、さらにヤマブドウ、カキの実がなっているところも注意が必要です。

■頻繁に物音や声を出して歩く！

鈴、笛、ラジオなどを鳴らすか、大きめの声で話しながら歩いてください。

※人の存在や接近をクマに予め知らせることで、クマは人を避けます。

クマを引き寄せていませんか？

■ゴミ捨てや果実の放置は厳禁！

人家のまわりに生ゴミなどを捨てたり、置いたりしていませんか？人家のまわりの収穫予定のないカキ、クリなどは早めに撤去していますか？

※人がいるところであっても、好物があればクマは様子をつかがってやってきます。

それでも、クマに遭ってしまったら

■とにかく落ち着く！

騒がず、走らず、静かにゆっくり後退してください。決して走って逃げたりしてはいけません。

※クマは逃げるものを追いかける習性があります。

※クマを興奮させないことが大切です。クマは走るのも泳ぐのも木登りも得意です。

## サルによる農作物被害に注意ください。

農作物が実り、サルによる農作物の被害が増加する季節になりました。被害を防ぐためには、

「集落周辺をサルの餌場にさせない」

「人を怖がるサルにしない」

という二つの狙いをもって対策に取り組むことが大切です。

【対策のポイント】

■集落付近のカキやクリなどは、サルの餌にならないよう収穫しましょう。収穫しない場合には伐採を検討しましょう。

■野菜クズも、サルのエサにならないよう、しっかりと管理しましょう。

■防護柵（ネット柵、電気柵、ワイヤーメッシュ柵など）の点検や修繕を行います。

■農地でなくても、集落付近でサルを見かけた場合には、安全を確保したうえで多くの人数で追い払いをしましょう。追い払いは、様々な方法で行うことで効果がより高まります。

★目撃情報などは役場へ★

目撃した場合や痕跡を見つけた場合は、直ちに左記へ連絡してください。

■問合せ

南越前町鳥獣害対策協議会

☎47-80001（役場農林水産課内）

☎45-80002（今庄総合事務所内）

☎48-7705（河野総合事務所内）



完成



▲9月29日、鑄物師区内（黒山麓の鑄物師川付近）に大型サル檻設置作業を行いました。危険ですので、近づかないようにしてください。



山際や山の中には捕獲用の檻またはくくり罠が設置してあります。

大変危険ですので

絶対に近づかないでください。